

# 町長といどばたトーク！ 内容・概要

| No.                 | 意 見 等                                                                                       | 回 答 等                                                                                             | 返答者       | 担当課   |
|---------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------|-------|
| 西海(8/2 13:30-15:00) |                                                                                             |                                                                                                   |           |       |
| 1                   | 一部損壊の家屋の屋根修理に100万円以上の見積額だった。輪島市等は準半壊や一部損壊の世帯にも新たに支援するという報道があったが、志賀町においても支援はないか。             | 9月議会以降に示す。                                                                                        | 町長        | 環境安全課 |
| 2                   | 妻の店舗が全壊となり町から10万円の支援金が出たが、住居でない店舗の修繕等に対して他の支援はないのか。                                         | 小規模事業者持続化給付金という制度があり、商工会に加入していなくても計画書や申請書等の作成支援等が可能であるため、商工会に相談してほしい。                             | 町長        | 商工観光課 |
| 3                   | 震災に関する補助金や支援金、手続きなど最初は広報等で分かっていたが、制度がいつの間にか変わっている。(支援が減ってきているのではないか)。町内に生活する人への支援を手助けしてほしい。 | 制度は手厚くというか拡充されてきている。住家への補助が優先度が高いと考えている。                                                          | 町長        |       |
| 4                   | 防災センターを西海小学校跡地に作ってほしい。                                                                      | 地域防災計画の見直しの中で、町内16地区に各1カ所の指定避難所を設置する計画を進めている。場所は地域の方と協議し決めていきたい。防災センターの建設は国との協議にもなり、実現するには時間がかかる。 | 町長<br>環境  | 環境安全課 |
| 5                   | 解体後の空地対策を条例化できないか。                                                                          | 条例化は難しいが、防草シートの補助を検討している。実費負担に対してある程度の補助が実効性があると考えている。                                            | 町長        | 総務課   |
| 6                   | 町を離れた人に土地の管理の呼びかけを。                                                                         | 相続手続をしないものや行方不明があり、一律に実施するのは難しい。                                                                  | 総務        |       |
| 7                   | 西海風戸集会所は指定避難所でなかったため、物資等の供給がなかった。                                                           | 16地区に各1カ所の指定避難所を設置する計画だが、まずは自助・共助など防災意識を高めてほしい。                                                   | 環境        | 環境安全課 |
| 8                   | 公費解体などの外国人業者が町内にいて不安だと地域住民が言っている。犯罪を起こす例もあるため、防犯カメラを設置するよう県に要望してはどうか。                       | 防犯カメラは地震直後、能登地域の避難所などで多数設置された。県警が設置するもののため、検討課題。県へ問合せしたい。                                         | 副町長<br>環境 | 環境安全課 |
| 9                   | 指定避難所を新設するのではなく、既存施設を指定避難所としても良いのではないか。その場所に水などの備蓄品の充実やインターネット環境の整備を求める。                    | オフグリッドやスターリンク、放射線から身を守るエアテントなどの導入も含めて、地域防災計画で検討する。                                                | 町長        | 環境安全課 |
| 10                  | 区長への依頼事項が多すぎる。                                                                              | 地域のことを一番把握しており、役場と太いパイプのある区長が、町としても拠り所になるため、どうしても区長に依頼が行く。協力をお願いしたい。                              | 総務        | 総務課   |

## 町長といどばたトーク！内容・概要

| No. | 意 見 等                                                                 | 回 答 等                                                                  | 返答者 | 担当課   |
|-----|-----------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------|-----|-------|
| 11  | 地域住民が区行事・区活動に消極的であるため、町としても何か対策をとってほしい。                               | 回覧板をデジタル化するなどDX化も地域住民が区活動に参加しやすくなる方法の一つと考える。より良い地域コミュニティの維持を町も探っていきたい。 | 副町長 |       |
| 12  | 町道の復旧見通しは。                                                            | 計画的に行っているが、工事件数が多いのと受注業者がいないなど、遅延しているのが現状である。                          | まち  | まち整備課 |
| 13  | 大災害時の復旧工事については、災害査定後、発注しては遅いため、町が主導権をもってすぐに復旧工事に取り掛かれるような仕組みにできないものか。 | 町や県で決められる話ではないため、今後の検討とする。                                             | 総務  |       |